

尾道中学校・高等学校 Q&A

【最難関・難関コースについて】

Q 1 今までの特進コースとの違いは何ですか？

これまでの特進コースとの違いは、国公立大学及び難関私立大学を志望することを前提として、グローバルな資質やリーダーシップを身に付けようとする高い意欲を持った生徒を対象としているところです。そのため、目標を達成するために自分に必要な学習や活動が何かを考え、実践できる力を身に付ける取り組みをしていくことが大きな違いとなります。

Q 2 最難関と難関の違いは何ですか？

授業数は週35時間と共通ですが、目標進路とカリキュラムが異なります。最難関コースは、旧7帝大、東工大、神戸大、医学部医学科を進路目標とし、必要な学習を自分で考えて学習する「マルチラーニング」という授業が週3時間あるのが特徴です。難関コースは、広大、岡大をはじめとする国公立大学及び難関私立大学を目標とし、習熟度に分けたきめ細かな授業、必要に応じて補習を実施するなどの取り組みを行うことで目標進路達成を目指しています。

Q 3 今まで同様、センター試験は必受験ですか？

目標としている進路の関係上、センター試験は全員受験となります。

【総合進学コースについて】

Q 1 今までの進学コースとの違いは何ですか？

① 基礎学力習熟の徹底のため、学びなおしをします。② 英検・漢検・情報検定など資格取得をより積極的に奨励します。③ 2年生から総合学習に『探究』を導入し、自らが課題設定をし、調べ学習し、成果を発表します。より主体的に学習に取り組み、進路実現を果たします。

Q 2 2年生からスポーツコースへコース変更できますか？

変更できません。

Q 3 2年生から最難関・難関コースへコース変更できますか？

変更できません。1年生のときの教育課程が異なるからです。

Q 4 資格取得は何が取れるんですか？

文系2年で2単位、3年で3単位の演習の選択で、国語：日本語検定・漢字検定、英語：GTEC for students・英語検定、情報：情報処理検定（ワープロ・表計算）取得を目標にします。またQC検定（品質管理）3級取得も検討中です。

【スポーツ芸術コースについて】

Q 1 指定以外のクラブでは入学できませんか？

できません。指定した5クラブのみです。

Q 2 専攻スポーツはどんなことをするのですか？

所属したクラブに関連した栄養指導やトレーニング理論などの授業を行います。

Q 3 2年生から総合進学へのコース変更できますか？

原則変更できません。1年生のときの教育課程が異なるからです。

Q 4 一般入試で入学できないのですか？なぜ一般入試がないのですか？

このスポーツ芸術コースには特長のある生徒を求めていますので、専願のみとなっています。

Q 5 シャワー室・保健室など衛生面の取り組みはありますか？

保健室を中心に衛生面もしっかりやっています。新体育館にシャワー室を設置する予定です。

【工業科について】

Q 1 機械科・電気科 第2希望で合格はありますか？

ありません。

Q 2 2年生に上がる時転科はできますか？

1年生を共通履修にしていますので、転科することは可能です。ただし実習設備の都合上、各科とも人数に制限があります。

Q 3 卒業後3年間の離職率は？

5月に企業訪問をして状況を聞いています。離職した生徒はほとんどいません。

【中学校について】

Q 1 尾道中学校の教育の特色を教えてください。

学力の伸長と豊かな人間性の育成を目標とし、少人数習熟度別授業、探究的な学習を通して思考力・表現力を身に付ける授業や体験的な活動、リーダーシップを育てる7つの習慣Jなどを特色としています。

Q 2 先取り教育を実施していますか？する場合高校教育との連携はどうなりますか？しない場合公立中学校との違いは何ですか？

していません。学習指導要領に基づいて、本校のカリキュラムに従って授業をして内容の深化を図ることが特長です。中高一貫校の良さである高校生と一緒にいることで高いレベルに伸ばすことができます。

Q 3 中学の修学旅行先はどこですか？

現在、沖縄への2泊3日を実施しています。一定期間ごとに見直しをするため、変更の可能性もあります。

【クラブ活動について】

Q 1 どのコースでもクラブ活動は可能ですか？

可能です。しかも奨励しています。最難関・難関コース以外の普通科や工業科は原則クラブ入部してもらいます。

【中学校入試について】

Q 1 専願・併願で合格点に差はありますか？

あります。

Q 2 資格取得の優遇制度は何ですか？

試験科目の関する資格を取得していれば、その科目もしくは合計点に加算する制度です。詳しくは募集要項に記入しています。ご覧ください。

【高校 推薦入試について】

Q 1 最難関コース不合格でも、難関コースの基準にあえば難関コース合格になりますか？

難関コース基準で合格になります。また難関コース不合格でも総合進学コースの基準に達していれば総合進学合格となります。

Q 2 中学の学習範囲を超えた出題はありますか？

学習範囲を超えた分野を出題することはありません。ただし、学習範囲の中で難易度の高い問題も出題します。標準的な問題だけでなく、より深い学習が必要です。

【高校 特別・一般入試について】

Q 1 特別入試と一般入試の違いを教えてください。

特別入試は普通科最難関・難関コース志望者で、入試点により特待生の条件がつきます。その期間は公立高校発表翌日まで有効です。

Q 2 2科受験で2つとも合格の場合、選択できますか？

2科とも合格の場合、いずれかを選択し手続き・入学金の納入で意思表示してください。

【7つの習慣Jについて】

Q 1 年間のスケジュールはどうなっていますか？

週1時間で年間約25時間（定期試験や学校行事の週を除くため）行っています。また内容は時期や学年・クラスの課題を考慮してテーマを決定しています。

Q 2 学んだことを実際の学校生活のどの場面でどう生きていますか？

生徒指導面でも自己管理できるようになります。また学校行事でも主体的に行動する大切さや、そこから生まれる信頼関係を実感できるため、お互いがうまく切磋琢磨できる環境になっているようです。

【グローバル教育について】

Q 1 尾道学園が考えるグローバルとは何ですか？

これからの国際社会ではグローバル化がますます進み、そのために必要な能力を身につける人材育成のために行います。単に語学力を身につける・留学するだけでなく、考え方の違い・文化の違い・主義の違い・言葉の違いそれらの違いをお互いに理解しようと歩み寄り、尊重しようと学びあう精神を育てる。そのための言葉の壁・習慣の違いを乗り越えるため、さらに学ぶ努力を恐れない。こうした教育を、学校生活・教科横断的に教育していく、これを学園のグローバル化と捉えています。

Q 2 台湾以外の留学先は進めてもらえないのですか？

いえ、連携できる高校・大学があれば可能です。台湾は安価・安全で、英・中国語が学べるため推奨している、選択肢の一つにすぎません。

【その他】

Q 1 入学前に、個別で学校見学や訪問できますか？

できます。いつでもお越しください。できれば事前に連絡をいただきたいと思います。

Q 2 カウンセリングを受けることはできますか？

できます。基本月に3回、外部のカウンセラーが来校し、予約制で受けてもらっています。生徒だけでなく、保護者も受けることができます。